

東京都の遺跡公園における空間利用に関する考察

7都市計画-4地区とコミュニティ-d地区施設・地域施設

正会員 ○ 櫻井 佳奈子^{*1} 正会員 上山 肇^{*2}

遺跡公園 空間利用 東京都 利用促進

1. はじめに

遺跡公園を「都市公園法や文化財保護法に基づき、都区市が管理する公園で、名称に遺跡・史跡、遺跡の固有名称(住居跡・国分寺跡等)が付く公園」と定義すると、東京都には19自治体に32か所の遺跡公園がある⁽¹⁾。

遺跡公園を持つ自治体の文化財担当部署を対象とした遺跡公園の活用と課題についてのアンケート調査を、2023年7月に実施した。本稿は公園の利用に関する回答を得た14自治体24か所の調査結果を基に、東京都の遺跡公園における空間利用の実態を明らかにし、利用促進に資する案を提示することを目的とする。

2. 遺跡公園の利用に関する自治体アンケート調査

遺跡に関連した利用を問う項目は7択とし、複数回答可とした。項目は、「遺跡まつり」「遺跡に関する講座、勉強会」「本物の出土遺物を使った講座、勉強会」「出土遺物に関するワークショップ(工作等)」「遺跡に関するガイドツアー」「特にしていない」「その他」とした。

遺跡に関連しない利用を問う項目は12択とし、複数回答可とした。項目は、「ラジオ体操」「ヨガ、ピラティス」「野球・サッカー等のボール競技」「地域・自治会のお祭り」「昆虫観察会等の生き物に関するもの」「樹木・草花・きこの等の自然に関するもの」「防災に関するイベント」「清掃に関するイベント」「凧あげ等の伝統文化」「池のかいぼり」「特にしていない」「その他」とした。

3. 遺跡公園の空間利用

3.1 空間利用の有無

遺跡公園という場を、遺跡に関連・関連しないに関わらず、何らかの利用をしているのは12(50%)、一方の「利用なし」も12(50%)で半数を占めている(図1左)。

「利用なし」の公園は、人の立ち入りを禁止している緑地や近年開園した公園以外に、復元遺構を設置している公園を含んでいる。「利用なし」は遺跡公園を遺跡保存の場として維持しているだけで、復元遺構を十分に活かしていきれていない状態であり、活用面での取り組みが必要といえる。

表1 東京都における遺跡公園の利用に関する回答一覧

No.	場所	公園名	遺跡関連の利用	遺跡外関連の利用	No.	場所	公園名	遺跡関連の利用	遺跡外関連の利用
1	世田谷区	区立稲荷塚古墳緑地	特にしていない	特にしていない	12	西東京市	市立下野谷遺跡公園	遺跡まつり/遺跡に関する講座・勉強会/本物の出土遺物を使った講座/勉強会、出土遺物に関するワークショップ/遺跡に関するガイドツアー/学校単位の見学会・個別授業/縄文の植生実験	まちづくりワークショップ
2	世田谷区	区立狐塚古墳緑地	特にしていない	特にしていない					
3	世田谷区	区立世田谷城跡公園	特にしていない	特にしていない					
4	千代田区	区立外濠公園	遺跡関連ガイドツアー	野球・サッカー等のボール競技/防災に関するイベント					
5	港区	都立台場公園	特にしていない	ヨガ・ピラティス/防災に関するイベント	13	多摩市	遺跡庭園 縄文の村	遺跡に関する講座・勉強会/遺跡に関するガイドツアー	樹木・草花・きこの等の自然に関するもの
6	目黒区	区立東山貝塚公園	「区内文化財めぐり」開催時に遺跡説明会を実施。	特にしていない	14	町田市	市立金井遺跡緑地	特にしていない	特にしていない
7	国分寺市	市立歴史公園	遺跡に関する講座・勉強会/本物の出土遺物を使った講座、勉強会/出土遺物に関するワークショップ/遺跡に関するガイドツアー/市立小6を対象とした校外学習	ヨガ・ピラティス/野球・サッカー等のボール競技/昆虫観察会等の生き物に関するもの/樹木・草花・きこの等の自然に関するもの/防災に関するイベント/清掃に関するイベント	15	町田市	市立高ヶ坂遺跡公園	遺跡に関するガイドツアー	特にしていない
					16	町田市	市立本町田遺跡公園	遺跡に関するガイドツアー	特にしていない
					17	武蔵村山市	市立三本榎史跡公園	特にしていない	特にしていない
					18	八王子市	都立平山城址公園	特にしていない	特にしていない
					19	八王子市	市立中田遺跡公園	特にしていない	特にしていない
					20	八王子市	市立片倉城跡公園	市では特になが、団体が独自に活動している。	樹木・草花・きこの等の自然に関するもの/湧水池巡回イベント
8	国分寺市	都立武蔵国分寺公園	出土遺物に関するワークショップ	不明(スポーツ関連、自然関連を開催しているようである。)	21	八王子市	市立梶田遺跡公園	特にしていない	特にしていない
					22	東久留米市	市立下里木邑遺跡公園	小規模な展示施設を併設。市内小学生を対象に歴史授業を実施。	散歩「元気で歩こう会」等市民団体が利用。
9	狛江市	市立亀塚古墳公園	特にしていない	特にしていない	23	東久留米市	市立小山台遺跡公園	特にしていない	樹木・草花・きこの等の自然に関するもの/凧あげ等の伝統文化/乳幼児・小学生を対象とした「児童の居場所づくり事業」イベント/散歩「元気で歩こう会」等市民団体が利用。
10	狛江市	市立猪方小川塚古墳公園	特にしていない	特にしていない					
11	狛江市	市立土屋塚古墳公園	特にしていない	特にしていない					
24	府中市	市立武蔵台遺跡公園	特にしていない	特にしていない					

Consideration on space use of archaeological parks in
Tokyo

SAKURAI Kanako, KAMIYAMA Hajime

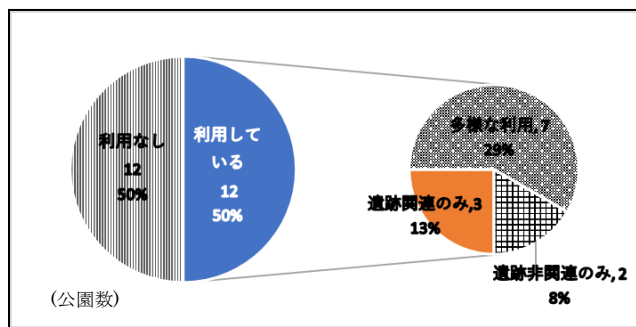


図1 空間利用の有無と詳細

さらに、利用の内容を「遺跡に関連する利用」と「遺跡に関連しない利用」に分類したところ、「遺跡に関連する利用のみ」は3と少なく、どちらの利用もされている「多様な利用」は7であった(図1右)。遺跡公園は遺跡を学ぶこと以外にも多様な目的を求められていることから⁽²⁾、様々な利用がなされている。

3.2 遺跡に関連する利用

遺跡関連の利用では、「遺跡に関するガイドツアー」が最も多く、千代田区、多摩市、国分寺市、町田市で実施されている(表2)。ガイドツアーに似た「文化財めぐり」は、複数の文化財を巡るコースを設定し地図等で周知する取り組みであり、各自治体で多く実施されているが、遺跡公園の利用は1と少ない。

表2 遺跡に関連する利用

項目	公園数
遺跡に関するガイドツアー	6
学校教育での利用	3
出土遺物に関するワークショップ(工作等)	3
遺跡に関する講座、勉強会	3
本物の出土遺物を使った講座、勉強会	2
遺跡まつり/文化財めぐり/まちづくりワークショップ/縄文の植生実験/要望があれば解説/団体の独自活動	各1

学校教育では、小学校の社会科授業等での利用が確認されているが、中学校での利用を積極的に促すと利用の促進に繋がると考える。

出土遺物の活用である「出土遺物に関するワークショップ(工作等)」「本物の出土遺物を使った講座、勉強会」はあまり実施されていない。これは、出土遺物が発掘調査後に収蔵庫に収蔵され公開の機会が少ないことが要因と推測でき、出土遺物を積極的に公開できるようなイベントの企画が必要である。

遺跡まつりは、西東京市下野谷遺跡公園での1件である。当公園の「縄文の森の秋まつり」は2023年に17回目を迎え、地域と連携し継続した事業に成長している^(注1)。

*1 法政大学大学院 政策創造研究科 研究生 修士(政策学)
*2 法政大学大学院 政策創造研究科教授 博士(工学), 博士(政策学)

表3 遺跡に関連しない利用

項目	内容(数字は公園数)
スポーツ・健康促進	ヨガ・ピラティス2/野球・サッカー等のボール競技2/散歩イベント2/区民体育大会1
自然	樹木・草花・きのこの等に関するもの5/昆虫観察会等の生き物に関するもの1/湧水地巡りイベント1
伝統文化	凧あげ1
自治体事業	防災に関するイベント4/清掃に関するイベント2/児童の居場所づくり事業1

3.3 遺跡に関連しない利用

遺跡に関連しない利用とは、「スポーツ・健康促進」「自然」「伝統文化」「自治体事業」と多様である(表3)。

こうした利用において、遺跡公園の主な目的である遺跡を周知することと関連付けるにはどのようにすれば良いのだろうか。「スポーツ・健康促進」「防災」「清掃」「児童の居場所づくり事業」は遺跡と関連付けにくいテーマであるが、「伝統文化」や「自然」は歴史・遺跡と関連付けながらの事業開催が可能と考える。

遺跡公園内で古環境を復元(当時の植生の復元)する取り組みが遺跡公園の利用促進に資すると考えており、樹木や草花の自然に関する事業と地域の古環境を結びつける事業が可能である。また、湧水池の周辺には遺跡が多く立地しており、こうした地域の水環境と遺跡を結びつけるような周知が可能であろう。また、凧あげ等の「伝統文化」はそこでの学びを通して、地域の歴史を知るきっかけとなると考える。

4. まとめ

東京都の遺跡公園における空間利用の実態を明らかにし、遺跡に係わる利用が促進する案を提示した。

遺跡公園は、文化財保護法のもと遺跡の保存を大義とし、地域の歴史を学ぶことが主な目的としながらも、その場所が歴史を学ぶ人だけでなく多様な人々に利用され続ける公園であるには、利用を促すような仕掛けが必要と考える。

遺跡に関連しない利用であっても、少しの遺跡の学びを加えることで、それが地域の歴史を知る端緒となり、興味へとつながると良いと考えている。

【注】

1 この他に都内では、武蔵府中熊野神社古墳公園(府中市)や玉川野毛町公園(世田谷区)で古墳まつりが開催されている。

【参考文献】

(1) 櫻井佳奈子、上山肇(2023)「東京都における遺跡公園の実態と今後のあり方に関する考察」『2022年度日本建築学会関東支部研究報告集II』
(2) 櫻井佳奈子(2024)「東京都における遺跡公園の実態と活用モデルの構築に関する研究」法政大学大学院政策創造研究科修士論文

*Research student, Hosei Graduate school of Regional Policy Design Master of Arts (Policy, Planning, and Development)

**Hosei Graduate school of Regional Policy Design, Prof., Dr. Eng., Ph.D.